

平成21年1月30日

各位

上場会社名	株式会社日立情報システムズ
代表者	執行役社長 原 巖
(コード番号	9741)
問合せ先責任者	CSR本部コーポレート・コミュニケーション部長 玉村 好治
(TEL	03-5435-5002)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	195,000	11,500	11,500	6,050	139.98
今回発表予想(B)	195,000	11,500	11,500	5,430	125.63
増減額(B-A)	0	0	0	△620	――
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	△10.2	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	185,856	10,623	10,785	6,479	149.90

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	187,000	10,700	10,700	5,550	128.41
今回発表予想(B)	187,000	10,700	10,700	4,930	114.07
増減額(B-A)	0	0	0	△620	――
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	△11.2	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	176,393	9,908	10,120	6,209	143.67

修正の理由

平成21年3月期第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日～平成20年12月31日)において、当社が保有する投資有価証券のうち、世界的な金融市場の混乱等の影響により時価が下落したものについて、減損処理による投資有価証券評価損1,050百万円を特別損失として追加計上したため、当期純利益の通期連結業績予想にこれを反映し、上記の通り修正しました。個別業績予想の変更も同様の理由によるものです。

なお、売上高、営業利益及び経常利益については、急速な景気悪化がもたらす今後の業績への影響が懸念されるものの、事業計画の進捗状況に鑑み、通期の連結及び個別の業績予想を変更していません。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上